

高議第 13 号議案

外灯の増設を求める意見書

上記の議案を裏面のとおり、本庄市議会会議規則第13条第2項の規定により提出します。

令和7年8月18日

提出者	明るい未来への道委員会	
委員長		久保田 海音
副委員長		小池 羅夢
委員		高野 來嬉
同		川崎 綾緒
同		本藤 瑞希
同		清水 千陽
同		黒田 若菜

本庄市議会高校生議会議長

早稲田大学本庄高等学院 齊藤 優舞 様

意見書（明るい未来への道委員会）

当委員会の所管事項に関し、高校生の視点から、以下の項目について提案するものです。

記

本市の通学路の一部では街灯の数が少なく、夜間や冬季において児童生徒が登下校する際に視界が悪くなり、事故や犯罪に巻き込まれる危険性が高まっています。

子どもたちが安心して通学できる環境を整えることは、地域全体の安全確保につながる重要な課題です。

防犯・交通安全の観点からも通学路の街灯整備は早急に取り組むべきと考えます。

よって、本市において以下の施策を検討・推進するよう強く要望します。

- 1 通学路への街灯の増設
- 2 老朽化した街灯のLED化や照度改善
- 3 地域住民との協議による設置場所の優先順位付け

以上、意見書を提出します。

令和7年8月18日

本庄市議会高校生議会